



ひさやま

No.71

2018.11.13

議会だより

発行 福岡県久山町議会



平成30年 8月臨時会 9月定例会

久山町の公共交通体系が大転換	2
平成29年度決算審査報告	4
平成29年度決算 こんなことをしました	6
とびから論戦! (8人が一般質問)	8~15

機械利用組合による稲刈り

議会だよりは議員の手で町内全戸に配布しています。

8月臨時会

○一般会計補正予算

小中学校空調設置工事設計業務委託料 1100万円

今年は、異常ともいえる気温が続き、全国各地で熱中症や屋外活動での事故が起きました。当町も小中学校に空調設備が必要であり、国への補助金要請を早急に行うための資料作成予算が可決されました。

9月定例会

○一般会計補正予算

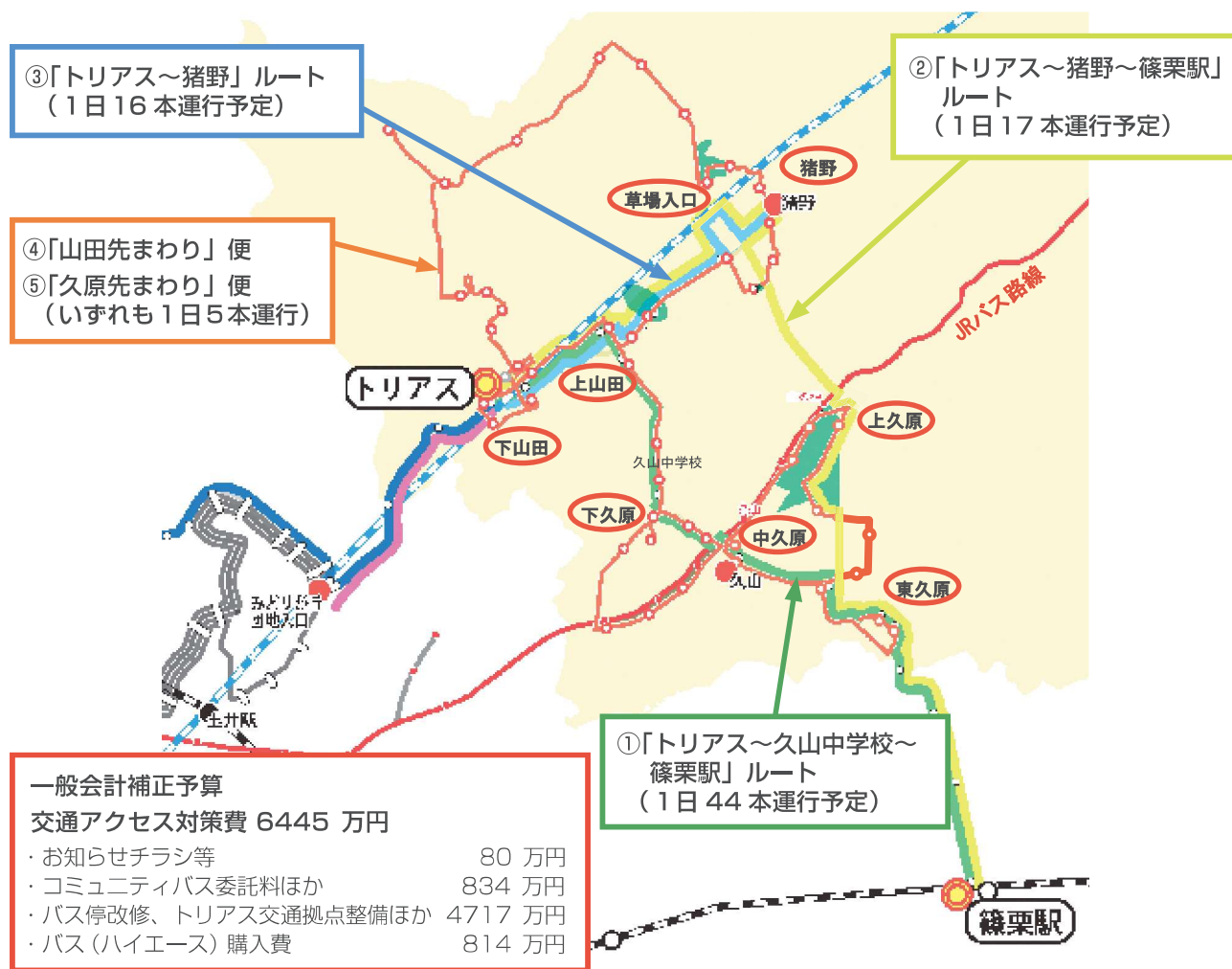
久山町消防団第一分団 全国大会出場予算 980万円



▲富山市にて行われた全国消防操法大会の様子(8位入賞)

久山町の公共交通体系が大転換

平成31年4月1日から西鉄バスはトリアスまで！
トリアスを乗り継ぎ拠点としてイコバスで篠栗駅と結ぶ！



久山町総合運動公園 スポーツゾーン整備 第3期工事決定

久山町総合運動公園スポーツゾーン整備第3期工事の請負契約が議会において可決されました。

○契約の金額 **80856万円**
(内消費税相当額 **656万円**)

契約の相手

福岡市東区土井四丁目28番3号
松和建设株式会社 代表取締役 只松 保右

工事期間

契約の日
から平成31
年3月15日
まで



▲2期工事地から3期工事予定地を望む

議案第59号

平成30年度久山町一般会計補正予算(第4号) に対する修正動議 否決

修正案の趣旨説明

久芳 正司 議員

地方創生事業、金額120万円が補正で計上された。使用目的は、農産物生産者、加工業者、販売にかかわるコンサル委託料であると、魅力づくり推進課より説明を受けた。しかし、同じ課では過去数年間、臨時職員を雇い農産物加工、町の特産物づくりを研究していたが今は自然消滅状態である。まずは、生産者の実態を把握するべきである。税金負担者である町民に対し、あいまいな机上の計画に妥協出来ないことを修正理由とする。

原案に対する賛成討論

山野 久生 議員

農業の活性化は、喫緊に取り組む課題である。都市型の農業が中心である本町では、兼業農家が主であり稲作が中心のため収益性が低く、また担い手不足と厳しい状況となっている。今回の予算の取り組みは、生産から加工・消費までの久山での小さな経済循環の仕組みを構築する重要な調査だと考える。よって原案に賛成する。

原案に対する賛成討論

只松 秀喜 議員

調査の予算は、農業者だけではなく、農業に関わっていない住民の方も、久山町の農業について考えるきっかけとなり、農業の活性化に向けた取り組みになると考える。小規模でも農業者と町内の事業者が連動した消費の仕組みを構築することは、本町の農業の活性化に向けた新たな契機になると期待できる。よって原案に賛成する。

修正案に対する賛成討論

有田 行彦 議員

私は総務費地方創生推進事業費の提案は出すタイミングが早すぎると考える。確かに農業問題は我が町の大きな課題と考え、そのため今日まで農業問題で努力された方達の理解と協力の確約を得て提案すべきで時期尚早という事ではないかと考え修正案に賛成する。

修正案に対する賛成討論

本田 光 議員

今の日本の農業がどうあるべきか。農林漁業含めて、大規模農業だけがうるおう農業政策であってはならない。久山町の今後の農業政策をどうするのかという視点から見た場合、有田議員が説明した内容に全く同感であり、修正案に賛成する。

原案および修正案に対する反対討論

佐伯 勝宣 議員

本来、修正案に賛成したいものがあるが、この中には中学校弁当給食の保管庫工事費等、他の承服できない予算の修正が入っていない。どちらの案も賛成できない。

久山町表彰条例 に基づく

功労者の表彰

久山町の自治行政等町政の振興に寄与された功労者として、中久原区の木下康一氏を承認しました。

11月3日(祝)に功労者表彰式が行われ、木下氏に功労の記が授与されました。



きのした 康一 氏
木下 康一 氏

町議会議員
社会教育委員
16年
6年10月

平成29年度決算審査報告

監査委員



ただまつ ひで き 国崎 ひで き 英機
只松 秀喜

審査の結果

審査は6月22日から8月14日にかけて実施し、審査に付された各会計歳入歳出決算書、同事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書は、関係法令に準拠して作成されており、その計数は、関係諸帳簿、その他証書類と照合した結果誤りはなく、予算の執行及び関連する事務の処理も、適正に行われているものと認められた。

審査意見

町の事業は、現在・将来の町民のために行わなければならない。そのためには住民のニーズを把握するよう常に努めるべきであり、税金を有効に使うためにはコスト削減を常に意識し、投資に減価償却の考え方をもち、初期投資、維持管理費を長期スパンでとらえ、投資効果を考えるべきである。

自主財源の確保について

自主財源の確保は、人口増対策、企業誘致が有効な手段と考えられる。さらなる優良企業の誘致を図るための施策を講じられ、土地利用計画の見直しを行うなど、安定的な自主財源確保に努められたい。

普通財産の積極的な処分等について

将来利用目的がない普通財産に

については、売却可能資産の処分方針を決め、関係各課で調整の上、積極的に進められたい。

税等の滞納について

過年度分の滞納者については、時効中断(財産の差し押さえ及び債務の承認)の法的手続きは適正に行われていることを認めるが、早期に分納を勧めるなど、特に現年度分の徴収対策に努められたい。

下水道供用開始区域の接続促進について

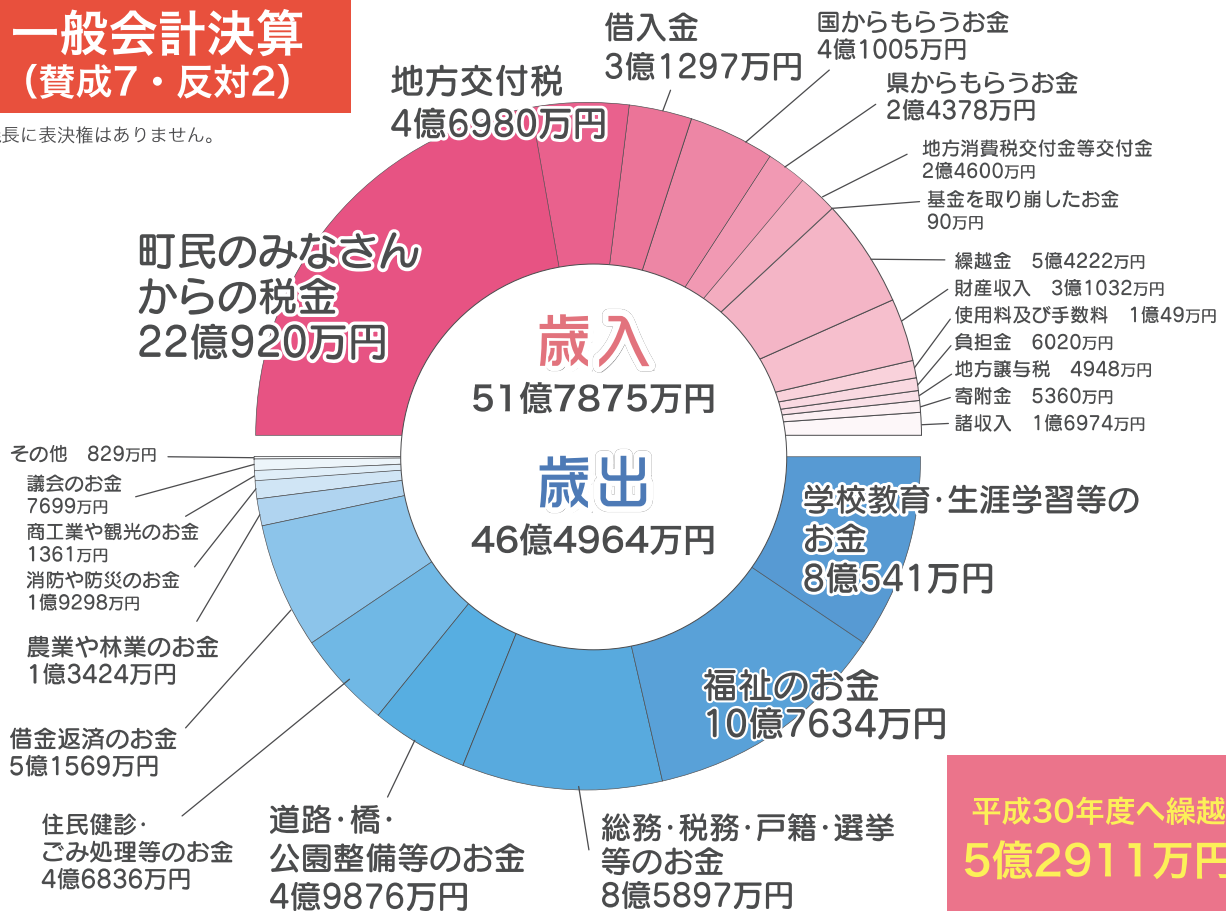
処理区域内の水洗化率は、93.7%であり、未だ6%強の未接続世帯がある。

平成31年度に下水道事業は企業会計に移行する。独自収入を高めるためには、コスト面からみても水洗化率を早急に100%に近づけることが重要となる。

平成29年度決算を認定

一般会計決算 (賛成7・反対2)

※議長に表決権はありません。



平成29年度久山町各会計決算

会計名	歳入	歳出
一般会計	51億7875万円	46億4964万円
国民健康保険特別会計	10億8985万円	10億8521万円
後期高齢者医療特別会計	1億4602万円	1億4031万円
草場地区再開発事業特別会計	1億3702万円	1億3524万円
下水道事業特別会計	5億7181万円	5億5767万円

基金・借入金

平成29年度末一般会計積立基金残高は
13億6295万円

積立基金残高

財政調政基金	9億8888万円
減債基金	2億1888万円
その他基金	1億5519万円

公営企業会計決算

		収入	支出
水道事業	収益的	2億7111万円	1億9526万円
	資本的	6223万円	1億5190万円

借入金残高

一般会計	45億9269万円
下水道事業特別会計	30億1084万円
水道事業会計	12億1457万円

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 8967 万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 376 万円、当年度損益勘定留保資金 8591 万円で補填された。

財政健全化判断比率 財政健全化法における実質公債費比率および将来負担比率

	早期健全化基準	平成28年度	平成29年度	増減
実質公債費比率	25.0%	13.7%	13.7%	0.0%
将来負担比率	350.0%	72.4%	61.9%	-10.5%

平成29年度決算 ～こんなことをしました～

久 山町消防団第六分団(下久原区)
小型動力ポンプ付積載車購入



消防車20年以上経過した
ため買い替え

1091
万円

イ コバス運営事業費



昨年11月に増便され
2台体制になったイコバス

2159
万円

長 寿園(下山田区)排水路整備工事



側溝の蓋かけ工事 82m実施

441
万円

久 保橋および取付道舗装工事



平成27年度に着工した久保橋架設事業が完成
(総事業費 1億5948万円)

久保橋架設工事

川原～久保線舗装工事

3781
万円

1978
万円

久 山けやきの森幼稚園



久山の木を使った幼稚園が完成
(はじめての運動会)

2億1328
万円

久山町議会で決まったこと

平成 30 年 8 月臨時会・9 月定例会議決結果一覧表 [○：賛成 ●：反対]

議案番号	議案名	採決結果	山野久生	清永義弘	有田彦彦	佐伯勝宣	松本世頭	本田光	阿部哲	只松秀喜	久芳正司	阿部文俊	
8 月臨時会	48 専決処分の承認を求めること 平成 30 年度久山町一般会計補正予算 (第 2 号)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	49 平成 30 年度久山町一般会計補正予算 (第 3 号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
9 月定例会	50 福岡県介護保険広域連合の処理する事務の変更及び福岡県介護保険広域連合規約の変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	51 久山町表彰条例に基づく功労者の表彰	承認	○	○	○	●	○	○	○	○	○		
	52 久山町総合運動公園スポーツゾーン整備第 3 期工事請負契約	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○		
	53 平成 29 年度久山町一般会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	●	○	○	○	○	○		
	54 平成 29 年度久山町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	55 平成 29 年度久山町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	56 平成 29 年度久山町草場地区再開発事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	57 平成 29 年度久山町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	58 平成 29 年度久山町水道事業会計決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	59	平成 30 年度久山町一般会計補正予算 (第 4 号) に対する修正案	否決	●	●	○	●	●	○	●	●	○	
		平成 30 年度久山町一般会計補正予算 (第 4 号)	可決	○	○	●	●	○	○	○	○	○	●
60	平成 30 年度久山町国民健康保険特別会計補正予算(第 1 号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
61	平成 30 年度久山町後期高齢者医療特別会計補正予算(第 1 号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
62	平成 30 年度久山町下水道事業特別会計補正予算(第 1 号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
63	平成 30 年度久山町水道事業会計補正予算(第 1 号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

議長に表決権はありません

8 月臨時会・9 月定例会

会期

8 月 9 日(木)
9 月 3 日(月) ～ 9 月 14 日(金)

今回の議案

町長提案 …… 16 件

一般質問 9月4日～5日 質問議員8名

一般質問とは？ 町民のみなさまの生活にかかわる大切な内容について、議員が町に対して質問を行うことです。

中学校ランチサービス導入 保護者の理解を得られるのか

教育長…理解を得られていると考える



さえき かつのぶ 議員

問 佐伯

保護者からの評判が芳しくない。町は安心・安全でおいしい給食という点で保護者の理解を得られると思うか。

答 教育長

P T Aへの説明の場でランチサービス式を採用したことを説明している。保護者からは早期の給食開始を望む意見が出ており、反対意見は全くなかった。

2学期の出来るだけ早い時期に試食会を行うことで現在調整している。

問 佐伯

ランチサービス式は県内少数派になっている。安心安全は大変重要。弁当給食業者は近隣では2社に限定される。C社とH社しか無く、他は実績がない。この2社、いずれも給食異物混入の不祥事を起こしているが、どう考えるか。問題がある業者しか残っていない中でなぜランチサービス式を選んだのか。調査不足としか言いようがない。

答 教育長

H社を採用していた近隣自治

体を調査した。異物混入の現地視察・安全管理について指導した結果、大きく改善したという報告を伺っている。業者の選定については安心安全な調理がなされているかを確認しながら選定していきたい。

問 佐伯

弁当業者の異物混入の話をなぜ議会にしなかったのか。

答 町長

まだ業者は確定していない。議員の個人的な意見はあると思うが、安全でおいしい給食の実施を進めている。



▲ランチサービス給食

補助金目的外使用

問 佐伯

町がやった補助金目的外使用

は違法行為なのか、そうじゃないのか、それとも町長が違法行為と思いたくないだけなのか。

答 町長

補助金適正化法には違反していたと思う。だから適正化法に基づいて補助金の返還をした。悪用という形での違法行為ではない。

問 佐伯

町民に説明義務がある。専門家による見解からも、実際に町に対してマイナスになっている。しっかりと町民に謝ることを求めたいが。

答 町長

議員の妄想であり、何の根拠もない。根拠のないことにはこれ以上お答えすることはできない。

ほかに、山の神の町有地について質問。

とびかう論戦!

交通対策について

町長…トリアスを拠点に

問 松本

西鉄バス27B廃止の声を聞くが、事実なのか。

答 町長

労働条件の問題、運行経費機材の関係、人件費等の問題で、西鉄の27B路線について一部廃止の申し出があつている。

誘致すると思つが、町の考えを問う。

答 町長

廃止等について、運行业者の西鉄は一方的に廃止出来ない。

現在27Bの西鉄バス路線がJR篠栗駅まで行くのをトリアスマでとし、トリアスを拠点に、コミュニティバスで上山田～中学校～篠栗駅の幹線路線、トリアス～草場～猪野～山ノ神～篠栗駅、トリアス～草場～猪野、それから通常の町内循環バスを走らせる形で活性化協議会で承認を得たところである。

問 松本

トリアスが拠点であれば、篠栗町との協議、定住自立圏構想的な協議は行われているのか。

答 町長

篠栗町には非公式な形で町長にも打診をし、町の協議が確定したら正式に篠栗町へ申し入れをしたい。

問 松本

西鉄廃止に伴い、今までの2600万円は出さなくてよいということがあるか。

答 町長

西鉄バスに対する現在の負担金については、廃止することでゼロになる。今後は新しい町の公共交通に要する費用に充てたい。

問 松本

70番台の多々良・土井経由トリアスの運行について西鉄バスと協議を進めて頂きたいと思つが。

答 町長

70番系統、トリアスまで伸ばしたいということと、西鉄もそれに応えたいという形で今協議を進めている。

問 松本

トリアス・久山中学校・篠栗駅のルートはイコバスの主要幹線と位置づけられている。乗り継ぎ等のアクセスは大丈夫か問う。

答 町長

極力乗りかえの時間等についてはスムーズにいくように詰めてみたい。

問 松本

高齢者の運転免許証返納についての対策は。

答 町長

高齢者、交通弱者の方の利便性を高めるため、全体的な福祉サービスを考へ、充実していく必要がある。



▲山田先回りとか原先回りとの2台体制で運行中のイコバス

ほかに、山田小学校駐車場のフェンスについて質問。

質問の内容は事前に通告し、持ち時間 1 時間（答弁を含む）の範囲内で一問一答で行います。
一問一答とは、質問、答弁を理解するまでくり返す方法です。

久山町公共交通 生活交通確保の強化を

町長…トリアスを拠点に町が
全て路線バスのかわりを運行する



日本共産党
ほんだ ひかる 議員
本田 光

答 町長

トリアスを拠点として、西鉄バスのJR篠栗までの路線は廃止となり、トリアスから以降は全て町が路線バスのかわりを運行する方向で進み、この方針に基づいていろんな手続に入るの
で、来年4月1日を目標に進めていきたい。

問 本田

通勤通学・通院・買い物など、生活交通確保の強化を町地域公共交通活性化協議会や西鉄、他の市町と協議し(1)イコバスのJR篠栗駅裏までの乗り入れ(2)猪野・土井線(土井団地)まで、かつて運行されていた72番の復活などについて検討してはどうなのか。

答 町長

議員指摘の点についても、これから細部について協議していきたい。



▲生活交通手段のイコバス

約12億円・町総合運動公園スポーツゾーン整備事業推進は中止を

問 本田

6月議会において議案第38号を全員一致で可決。

内容は、那珂川町が那珂川市になるということを前提に条例改正されたことであるが、福岡都市圏の市町のスポーツ施設を相互に他の市町の住民の利用に供する、この取り決めに活用すべきである。本町で言うと、役場入口の福岡相撲場であるがどうなのか。

答 町長

現状スポーツ施設は、所在する市町村の利用で目いっぱい

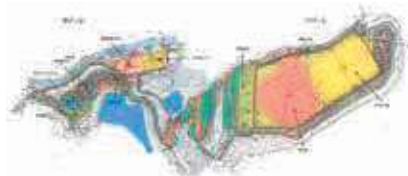
ところがあるので、施設の整備は必要であり町に合った形で進めたい。

問 本田

総合運動公園は中止をし、公共交通・生活交通の確保、久原・山田両小学校・中学校の教室エアコンの設置、山田小学校体育館天井はく離の吹き替え工事等々を急ぐべきであり、町民要求は山積しているがどうなのか。

答 町長

予算の執行については集中と選択を判断していきたい。



▲町総合運動公園計画図

ほかに、①久山町の窓口業務・事務事業はアウトソーシング推進事業や地方独立法人制度の導入ではなく自治体本来の責任を
②久山町上久原土地区画整理事業について質問。

とびかう論戦!

地域活性化ゾーン (原山・石切・草場140ha)の活用

町長…早急に基本計画を作り積極的に開発促進

問 阿部

平成27年度から進めていた久山ヴィレッジ構想が、今回断念白紙になったその間の経過及び理由について。

答 町長

久原本家グループでは、食のテーマパークと言われるような食文化の発信基地となるよう、プロジェクト開発事業を計画、平成28



あきら 阿部 議員

という理由である。

問 阿部

3.65haの土地は、久原本家に売却している。今後どのように考えているか。

答 町長

基本的に久原本家から事業中止という申し出であり、町が買い戻しをすることを基本とした。買い戻しは、一方的に町が行うことが出来る内容であり、期間について先方には当面時間の猶予を取りたいということ。今周知している。

問 阿部

抜本的に町の財政規模を大きくしていくためにも、この地域活性化ゾーン(原山・石切・草場140ha)を活用する必要がある。

久山町都市計画マスタープランでもこの140haを産業施設用地の開発という形で取り組む位置づけであり、ここを企業誘致できるように具体的な体制づく

りと基本構想を策定する必要があると思うが。

答 町長

現在、福岡都市計画区域に久山町も一本化され用途フレームの障害はなく、町の土地利用構想としてどんな用途にするのか住宅を含めた土地利用が、この地域は工業的な土地利用としての活性化ゾーンにすると、具体的に活性化ゾーンの土地利用についての用途を早急に決定等、基本計画を作り積極的に開発に向けて促進していく。



▲レイクウッド久山側から草場地区を望むヴィレッジ構想計画地

ほかに、空き家対策について質問。

ホームページで本会議の 会議録を公開しています

議会だよりもホームページで
ご覧いただけます (No.68 ~)

久山町議会ページ
QRコード



久山町議会

検索

避難訓練の実施を

総務課長…行政區長と一緒に検討していく



ただまつ ひでき 議員

問 只松

大きな災害が起こる中、7月6日久山町にも避難準備情報から避難勧告が発令され、猪野のかみじ会館も解放され20名ほどの方が避難されてきたが、区長も私も何をどうしてよいものかわからなかった。町が主導で避難訓練の実施を行うべきではないか。

問 只松

机上の議論よりもまず必要なのは訓練だと考える。7年間何の訓練もされていないといった異常な状態が続いているといった認識のもと、是非とも実施すべきではないか。

答 町長

地域の防災組織との会議をまずさせていた
だきたい。



小・中学校にエアコンの 設置を

問 只松

エアコンの設置は国の補助金があれば実施することだが、国の補助金がなければ設置は取りやめとなるのか。
また、現在の国の状況と見通しは。

答 町長

今年の猛暑により国もこれは災害だととらえ設置ができるような予算措置を施すと明言があり、本町でも、国の補助金制度を活用して実施したい。

問 只松

エアコンを昔はぜいたく品と言っていたが今は、子どもたちの命を守る大事な道具となってきた。
自主財源を使ってでも設置を切望する。

答 町長

この猛暑は子どもたちの命に係

わる状況なので、万全の態勢で臨みたい。



トリアスに拠点となる バス停の設置を

問 只松

西鉄バス27Bの下山田から猪野・篠栗駅までが廃線となり、山田校区の移動手段が狭まってくる中、町としてもイコバスを利用した代替案を考えてあるが、乗り換え場所となるトリアスに障害者用トイレや空調を設置した待合室を。

答 町長

今回のバスの待機場はあくまでバスの待機場であり、お客さんは手前で降ろし、そこに簡単なバス停を設置する。

問 只松

拠点となる場所には雨露をしのいで快適にバスを待っていただけの場所を是非とも作っていただきたい。

とびかう論戦!

豪雨、地震対策について

総務課長…安全な避難所で対策

問 久芳

豪雨、地震など状況に合った避難場所は決めているか。町民には周知しているか。

答 総務課長

安全な避難場所を指定している。周知は、防災マップ等に掲載している。今後マップの見直しを図りながら、周知徹底を図る。

問 久芳

避難所の過ごし方は誰が指導しているか。

また、避難場所へ行けない人も、安心できる指導を行っていただきたい。

答 町長

自主避難なので、一夜を過ごす準備をして来ることをお願いしている。老人世帯等、避難場所へ来れない方には健康福祉課が避難場所へ案内する。

家屋浸水対策について

問 久芳

開発に伴い、宅地造成では盛土がなされ、道路はかさ上げさ

れている。既存の宅地は低い土地、家屋として残り、浸水に悩まされている。対策を尋ねる。

答 町長

原因がわかるところについては通報があれば調査して対処をしていきたい。

オリーブ栽培の見直しについて

問 久芳

三月および六月議会で、オリーブ栽培は一行政が行える業ではない、早く中止か民間へ移譲しては、との問いに、今後お金をかけてでも続けると答えられた。今も変わりはないか。

答 町長

健康の町をアピールできる観光農業として取り入れた。オリーブオイル販売を業とするのは無理と思う。今回、ビレッジ構想が中止となり、見直しを検討すべきと思う。オリーブ公園化構想も凍結すべきと思っている。まずは現状の

オリーブに専念したい。

これからの農業について

問 久芳

農業法人立ち上げの組織は解散されたのか。

答 町長

地域ごとに農業の担い手となる方の温度差があり、全体の設立準備会は足かせになるので一旦解散した。

問 久芳

解散は良いが、町長の公約で農業が大事である、農業に力を注ぐと熱い気持ちを聞かされたが。

答 町長

公約に上げており、水田農業を維持したい。機械利用組合が結成されたならば支援する。



久芳 まさし 議員

町民みなさまの傍聴をお待ちしています

防災対策について

町長…大規模災害に対応できる体制をマニュアル化して町民と一緒に進めたい



きよなが よしひろ 議員
清永 義弘 議員

問 清永

7月豪雨災害に被災された皆様へのお見舞いとお悔やみを申し上げます。
本町では7〜8年ぶりになる避難情報が出され、猪野地区および草場地区に避難指示が発令された。この豪雨により同地区を含めた各地区での被害状況および復旧作業状況の説明を。

答 田園都市課長

7月6日の集中豪雨における被害状況は、住民の皆様からの連絡や、職員の巡回作業により確認された箇所は約28カ所となり、2次災害を考慮し、緊急対応を実施している。なお、被害の状況として、農林関係が16件、建設関係が12件となっている。



▲今年7月の豪雨により農業用水路が氾濫して、道にあふれ出ている様子。

問 清永

災害時における各課等の連携システムや確認方法の説明を。

答 総務課長

地域防災計画見直しにより、防災体制を若干変更している。災害発生時の有線放送の無線化を行い、情報収集班の設置により、災害対策本部のもとに1次配備、2次配備による防災計画を実施する。

問 清永

区長会との意見交換会では、区長自らの行動が困難であったことや、防災組織問題、防災マップの見直しなど多くの意見が出たが災害に備える町長の思いは。

答 町長

大規模災害に対応できる体制をマニュアル化して町民と一緒に進めたい。

公共施設の保守管理について

問 清永

障害者の方やお年寄りが利用される本庁舎およびC&Cセンターやレスポアル久山の3カ所につ

答 総務課長

いて、視覚障害者用点字ブロック、手すり、階段スロープやトイレなど施設の整備状況を確認した。結果、施設の整備は行われていたものの障害者の方やお年寄りにとっては、満足できる状況ではない。例えば、役場の自動ドアとスロープが一体化していないなど、細かく言えばきりが無い。
今後、施設の老朽化に伴い大型改修が検討される中、施設を管理する総務課長としての考えは。



▲スロープや点字ブロックのないC&Cセンター

ほかに、町所有の遊休資産管理状況および今後の利用対策について質問。

とびかう論戦!

中久原穴口池 上久原池上池の工事完成は

田園都市課長…穴口池は平成36年度工事完成
池上池は10月から耐震調査を行う

問
有田

今年3月議会で穴口池、池上池の調査、設計、耐震調査委託料の予算が可決承認されたが、その後どうなっているのか。また、工事完成はいつごろになるか。

計、33年度から36年度の4年間で工事を実施、工事の完成は36年度の予定。

池上池については、耐震調査を10月から実施する予定にしている。調査結果に応じて改修工事を実施する予定である。

問
有田

穴口池については、今年度に現地調査、平成31年度に実施設

答
田園都市課長

穴口池は平成36年度工事完成ということだがあの状態は非常に危険な状態だと考える。今でも少しずつ傷口が広がっているのでは。今から6年間もつのか。池上池については常に満杯にすることができない、農業用水が十分賄えるか不安、理由は、池上池の土手に不安があると地域の方の話ですが。

答
町長

池の堤防については、外見から見るだけではわからないので、専門の地質コンサルタントに依頼して調査する。池上池については以前からそういうお話しは聞いている。早急な崩壊のおそれはないという状況であり、耐震調査を10月から行う。必要に応じて対策をとっていきたいと考える。

問
有田

平成21年の豪雨のとき、久原ダムの越流についての情報はダム下流の東久原区にはなかった。越流を早く知れば土のうを積む等の対応ができる。

答
町長

福岡市との申し合わせにより、降雨時には貯水率を95%に調整しており、申し合わせ以降は貯水率90%で推移している。越流する状況が発生しそうな場合は町に連絡してもらおうように福岡市に協議を申し入れている。

問
有田

久原新建川は以前は青いビニール袋、今は黒いビニール袋の土のうが並べてある。河川の流れを変えろという計画があったが護岸工事はどうなっているか。

答
田園都市課長

河川本体の流れについては現在のままで、河川の流量が増加したときにはショートカットをする水路に流し水害を防ぐという構造になる予定。



▲新建川沿いの黒いビニール袋の土のう

ほかに、①ふるさと納税について②上久原土地区画整理事業について質問。



ありた 有田 議員

かけ橋

表紙に関連した皆様(町へ)の想いを語っていただくコーナーです。



かみじ農業機械利用組合 組合長
よしむら ちかえ
吉村 近衛さん

私たちのかみじ農業機械利用組合は、農業機械への、費用軽減と農業機械の有効利用を目的として13年前に設立されました。

久山町より補助を受け、コンバインを導入し、自家消費農家用に乾燥機も導入されました。

現在は、4条刈コンバインで約760アールの刈取りと、乾燥機2台で約260アールの乾燥を行っています。その他耕耘、代かき、田植等の作業もオペレーターに委託しながら、作業を行っております。

今後は、組合員の高齢化や後継者不足で作業に支障が出るのではないかと心配ですが、組合員と話し合いながら、作業を行っていきたいと思います。

久山町議会活動NEWS

区長会と議会との合同意見交換会

平成30年7月26日(木)

議長 阿部 文俊

今回の意見交換会において、今年2月に区長会より陳情があった河川のしゅんせつについて、福岡県土整備事務所に意見書を提出したことを報告させていただいた。

今回のテーマは災害対策についてとし、7月の豪雨時の避難指示や特別警報について、各行政区の状況、対処について問題点等を出していただいた。

区長からは、川の水位が上がったとき今の避難所が安全であるか、防災備品の確認は行い連絡網もあるがペーパーで作っただけである、自主避難者を迎えに行かないといけないのか、今後災害に応じて避難所を考える必要がある等の意見が出された。

議員もいざとなるとどうしていいかわからないことがわかった。そのためにも町主導の訓練の必要性を訴える声が多かった。最近の災害の状況を考えると、各行政区の自主防災組織を機能させていくためにも定期的な訓練を行うよう、議会としても町執行部に要請していきたい。



編集後記

今年には豪雨と地震で大きな爪痕が残されました。また、日本列島をおびやかした灼熱の暑さも身にしみました。

幸いにして我が町では、先輩を敬う敬老会、将来を支える子どものにぎやかな運動会など町の行事は着々と進んでいます。刈り取られた田んぼを照らす月あかりに哀愁を感じます。

議会としても、一議員としても、我がふるさととの田んぼと山のみどりをいつまでも守り引き継がれることを提案してまいります。

(久芳 正司)

9月議会の開催予定

○開会 は 12月4日(火)
○一般質問は 12月5日(水)

議員が町政全般について町当局に質問します。 ※議会は9時30分に開かれます。傍聴受付は8時30分から町民生活課窓口にて行います。

議会広報特別委員会	
委員長	山野 久生
副委員長	只松 秀喜
委員	阿部 哲
委員	久芳 正司
委員	清永 義弘
発行責任者	阿部 文俊